

目次

□巻頭言 Give and Take..... 柏 忠 二 / 1

□社団法人日本建設機械化協会の事業活動
 社団法人日本建設機械化協会定款..... / 3
 各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き..... / 5

□昭和 58 年度官公庁の事業概要 (1)
 建設省関係予算の概要..... 日 比 文 男 / 19
 中国自動車道千代田～鹿野間建設工事の概要..... 塚 田 千代治 / 26

グラビヤ——中国縦貫自動車道全線開通

□随 想 21 世紀へのプレゼント..... 増 岡 康 治 / 32

侯野川発電所水路工事..... 小石川 讓 治 / 34
 横中 雄三 昇

国道 56 号吾桑トンネルの施工概要..... 吉 川 勝 敏 / 43
 高 橋 英 雄

高圧ウォータージェットの適用性に関する実験..... 中 尾 健 児 / 49
 飯 星 孝 文

コンクリートポンプによるコンクリートの..... 高 野 義 雄 / 55
 高所圧送——三井芦別中央排気風道の建設..... 伊 藤 範 明

低騒音型コンクリートポンプ車の開発..... 沢 田 茂 良 / 61
 鏡 友 昭

砕石・砕砂生産工場見学記..... 施工技術部会骨材生産委員会 / 66

□新機種ニュース..... 調 査 部 会 / 70

□文献調査
 最近のヘビーデューティ、オフロードトラックの紹介 / 最近の
 油圧クレーンの紹介..... 文献調査委員会 / 76

◀表紙写真説明▶

三菱パワーショベル MS 080 W

三菱重工業株式会社

最近の公共工事は上下水道工事、ガス工事、道路整備等の生活環境整備工事が増加してきている。このような工事にはホイール式パワーショベルが、自走できる、舗装路面を傷つけない等の特長を生かして使用されている。

本機は、最高速度 34 km/hr の駿足と小型ダンプ並の小回り性により市街地での現場移動も短時間で可能である。また、後端旋回半径 1.8 m とコンパクトであるにもかかわらず、最大掘削深さ 4.0 m と 0.4 m³ クラスにせまる広い作業範囲を有している。

◀主な仕様▶

機体重量.....	8.04 t
エンジン出力.....	68 PS/2,500 rpm
バケット容量.....	0.15~0.4 m ³ (標準 0.32 m ³)
最大掘削深さ.....	4.0 m
走行速度.....	34 km/hr

□整備技術
 油圧ホース用カップリングの選択 (つづき)..... 整備技術部会 / 78

□建設機械化研究所抄報 <135>
 374. 日工 SF-3000 型 2 軸強制練りミキサ..... / 80
 375. サカイ SG 40 型振動ローラ..... / 80
 376. 加藤 VM 60 T 型超真空式バックマスター..... / 81
 377. 川崎 K-10 型マカダムローラ..... / 82

□統 計
 建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移..... / 84

行 事 一 覧..... / 85

編 集 後 記..... (吉谷・渡辺啓) / 88

◀お知らせ▶ 土木施工管理技術検定制度等の活用について (25 頁) / 労働災害防止計画について (60 頁) / 競争参加者の指名数及び工事費の積算基準の公表について (65 頁)